

3類型	鋳工業品	通巻番号	3-24-184
地域資源名	川口鋳物	認定日	平成24年10月1日
地域	埼玉県川口市	所管省庁	経済産業省

**事業名：熱伝導性を活かした軽くて保温・保冷性が高い鍋などのアルミ鋳物
キッチンウエアの開発と販売**

会社名：文化軽金属鋳造株式会社

所在地：埼玉県川口市西川口4-11-35

連絡先：TEL：048-252-3601
FAX：048-252-3603

H P：http://bunka-al.com/

事業概要(新たな活用の視点)

・埼玉県川口市では古くから各工場独自の技術を活かす方法をとってきたことや、鋳物師が数多く生まれ技能を伝承してきたことにより、全国でも有数の鋳物産業集積地となっている。
・本事業では当地の鋳造技術を活用し、徹底的なアルミの成分分析により熱伝導性を高めた新規素材の開発を行い、既存の材料に比較し10%以上の熱伝導率及び軽量化の向上を図った「軽くて保温・保冷性が高い鍋・食器などのアルミ鋳物キッチンウエア」の開発・販売を行う。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

現在、既に販売されている高級調理鍋はヨーロッパ製が多く、重圧で高級感にあふれてはいるが「重い」等の欠点がある。本事業で開発・販売する製品は、アルミ新合金を活用した国産アルミ鋳物製品でこれらの欠点を克服している上、熱伝導性や蓄熱・放熱という新機能を盛り込んだ製品である。

◆市場性

本事業のターゲット顧客は、「素材本来の風味とおいしさを活かした料理を楽しむ」、「必要な栄養素も壊さない」、「ヘルシーな調理を、調理時間を短縮したい」等を望む、また、従来型の高級調理鍋に対し重くて使いづらいと感じている主婦層を対象とし、競合品との優位性を活かして市場を確保することが期待できる。

◆販路

・創業96年の中で培ってきた販売チャネル(百貨店、通販、問屋等)を活用する。また、新規ルートとしてこだわりの専門店や業務用需要のある飲食店などへの販路開拓、併せてアメリカ・欧州諸国・アジア等海外への販売などを推進することにより新事業の確立を目指す。
・本商品は消費者に機能性等を売り込む説明・説得型商品のため、売り場にて自社販売員(全国に約20名)による実演販売などのプロモーション活動を展開する。



新型鍋試作品イメージ



作業風景

地域資源における関係事業者との連携

本事業では、地域の原材料精製メーカー、鋳造型メーカー、副資材業者との連携が不可欠であり、地域の連携企業複数社と開発に当たるとともに、技術的には埼玉県産業技術総合センター、市場開拓・販売促進では川口商工会議所と連携をとり事業計画を遂行する。